

NEWS

ALTANA IP & DIGITAL Law team / Japan desk

フランス法令情報
クッキー(cookie)に関する修正ガイドラインの公表

2020年10月1日付で、CNILは、クッキーに関する修正ガイドライン(lignes directrices)及び勧告(recommandation)を公表しました。

フランスの個人情報保護の監督機関であるCNIL(Commission Nationale de l'Informatique et des Libertés/情報処理及び自由に関する全国委員会)は、2020年に3つのテーマを優先して監督(コントロール)対象とすることを発表しており、クッキー(cookie)及びその他のトラッキング技術(「クッキー等」)も健康のデータ及び位置情報(ジオロケーション)と並んで対象となっています。

クッキーの使用にあたっては、インターネットユーザーの個人情報の保護とマーケティング等の目的で情報を収集する企業の利益とのバランスが難しい問題です。ユーザーがWEBサイトを閲覧する際に閲覧履歴の個別情報が収集されるだけでなく、閲覧の習慣・嗜好の分析によりターゲティング広告を行うことが可能になります。

クッキー等については、2002年7月12日付のEU指令(eプライバシー指令)を国内法制化した「情報処理と自由」法第82条、EU一般データ保護規則(GDPR)第4条(11)の「同意」の定義、同意の条件に関する第7条及びデータ主体への情報提供に関する第13条、欧州データ保護会議(European Data Protection Board /EDPB)のガイドラインなどが適用になりますが、実務上ルールが遵守されていないケースが散見されました。クッキー等については、2013年12月5日にCNILの最初の勧告が公表されて以降、GDPRの施行を筆頭に法令の改正が複数回行われたため、同勧告の内容を対応させる必要がありました。

2019年7月4日、CNILは、クッキーへの同意の取り付けに関するGDPRの規定等、インターネットユーザーに適用されるルールに関する新たなガイドラインを公表しました。同ガイドラインでは、クッキーに同意をしないこと又は同意を撤回することによりネットユーザーが不利益を被るべきではないという立場から、クッキーの同意をサイトアクセスの条件とすることを禁止していました(クッキーウォールの禁止)。

2020年6月19日の判決で、フランス国務院は、同ガイドラインの主要な規定を有効と判断しましたが、クッキーウォールの禁止については無効と判断しました。CNILのガイドラインはソフトローの性質を有することから、一般的かつ絶対的な禁止規定を置くことはできないとの理由によります。

2020年10月1日に公表された修正ガイドラインは、上記の判決を考慮したもので、また今回新たに勧告も同時に公表されました。

修正ガイドライン及び勧告は、CNILが実施したパブリックコメント(意見公募手続)により、事業者やネットユーザーの意見も取り入れて作成されました。●

クッキーに適用される新たなルール

- 単にWEBサイトの閲覧を続けることにより、ユーザーがクッキーに同意したことにはなりません。クッキーへの同意はユーザーの明確な行為を必要とします(たとえばクッキーバナーで「同意する(j'accepte)」をクリックするなど)。

閲覧したページとは別の第三者のサイトでの追跡が可能になる場合には、同様に、ユーザーの同意を得ることが推奨されます。その場合に、各サイトについて同意を取り付ける必要があります。

ただし、特に、本人認証用クッキー、販売サイトで購入かごの中身を記憶するためのクッキー、有料サイトでユーザーが要求したコンテンツ見本への無料アクセスを制限するためのクッキーなどの一定のクッキーについては、同意の取り付けを必要としないものとされます。これらの同意の取り付けを必要としないとされるクッキー等についても存在や目的について、プライバシーポリシー等において情報提供を行うことが推奨されています。

サイトの管理者・オペレーター等は、ユーザーの自由意思による(強制によらない)、情報提供を受けた上での特定された(包括的ではない)、明白な(曖昧ではない)同意について証拠を保管し、必要があればユーザーに提示できるようにしておく

必要があります。また、同意を拒否したユーザーについては、次回サイトを閲覧する際に再度(毎回)選択を要求することを避けるため、拒否の記録も一定期間は保存しておくことが推奨されています。

- ユーザーはいつでもクッキーの同意を撤回することができ、また、クッキーへの同意、撤回又は拒否が同程度に容易でなければなりません。CNILは、「すべて同意する(tout accepter)」のボタンと「すべて拒否する(tout refuser)」のボタンを同意要求のバナーに表示するよう推奨しています。

- 各クッキーの目的、同意又は拒否の効果(影響)、トラッキングの使用者について、ユーザーに情報を提供する必要があります。

CNILは、ガイドラインの公表から6か月の期間内(2021年3月末まで)に、新たなクッキーのルールに対応すべきとしています。

※本法令情報は、一般的な情報を提供することを目的としており、当事務所の法的アドバイスを提供するものではありません。企個別具体的な事案に関しましては、必要に応じて弁護士にご相談ください。